		② 伸縮用シャフトの伸縮状態を調べる。	② 伸縮状態が適正であること。
		③ 固定ピンの損傷及び変形の有無並びにロック状態を調べる。	③ 損傷及び変形がなく、かつ、ロック状態が適正であること。
		④ スクリュー取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	④ 緩み及び脱落がないこと。
		⑤ スクリューストッパーの損傷の有無を調べる。	⑤ 損傷がないこと。
	e オーガーヘッド	① 損傷、曲がり及び摩耗の有無を調べる。	① 著しい損傷、曲がり及び摩耗がないこと。
		② カッター及び爪の損傷の有無を調べる。	② 著しい損傷がないこと。
		③ カッター取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③ 緩み及び脱落がないこと。
	f 格納装置	① ステーの亀裂及び開きの有無を調べる。	① 亀裂及び著しい開きがないこと。
		② カムの摩耗の有無及び作動の適否を調べる。	② 著しい摩耗がなく、かつ、作動が適正であること。
	g 巻過ぎ防止装置	① 作動の適否を調べる。	① 正常に作動すること。
		② 油漏れの有無を調べる。	② 油漏れがないこと。
		③ 取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③ 緩み及び脱落がないこと。
	h 送油ガイド	① ジブを伸縮させ、作動の適否を調べる。	① 正常に作動すること。
		② ケース、帯板及びシーブの損傷の有無を調べる。	② 著しい損傷がないこと。
		③ 取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③ 緩み及び脱落がないこと。
	i ウインチ装置	① 作動させて異常振動、異音及び異常発熱の有無を調べる。	① 異常振動、異音及び異常発熱がないこと。
		② 最大定格荷重の荷をつり、ブレーキの効き具合を調べる。	② 効き具合が正常であること。
		③ ドラムの亀裂、変形及び摩耗の有無を調べる。	③ 亀裂、著しい変形及び摩耗がないこと。
		④ ケース内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	④ 油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
		⑤ ケースからの油漏れの有無を調べる。	⑤ 油漏れがないこと。
		⑥ 取付け状態を調べる。	⑥ 取付け状態が適正であること。
	j ジブ伸縮装置 イ ワイヤガード	① ジブを伸縮させ、各ワイヤガード間の干渉の有無を調べる。	① 干渉がないこと。
		② ガイド及びスライダーの損傷及び摩耗の有無並びに取付け状態を調べる。	② 著しい損傷及び摩耗がなく、かつ、取付け状態が適正であること。
	ロ フック平行移動装置	ジブを伸縮させ、ジブ先端とつりフックとの間隔を調べる。	間隔が常に一定であること。
	⑵ ジブ	別表第１の「1.7.2 ボックス構造ジブ」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑶ ワイヤロープ	別表第１の「1.9 ワイヤロープ」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.11.7 油圧装置	⑴ 作動油タンク ⑵ フィルター ⑶ 配管（ホース類、高圧パイプに限る。） ⑷ 油圧ポンプ ⑸ 油圧モーター ⑹ 油圧シリンダー ⑺ 方向制御弁 ⑻ 圧力制御弁 ⑼ 逆止め弁 ⑽ 回転継手	別表第１の「1.2 油圧装置」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.11.8 操作装置	レバー、ペダル及びハンドル	別表第１の「1.3 上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	